

皆さんは、先ほど辞令をもらって、県職員になりました。心より歓迎を申し上げます。

県職員になられたばかりですから、私から島根県職員になるということは、どういうことか、ということについて、少しお話をしたいと思います。

言うまでもなく、「県庁は県民のためにある組織」ですから、「県民のために働く」ということを常に頭の中に入れておいて下さい。

職場では、県民の方にお会いしたり、あるいは電話などで問い合わせがあったりします。その時に、「丁寧に話を聞く」ということが、大変大事です。

県民の方が「何を望んでいるのか」、「何が問題であるのか」丁寧に聞いて下さい。

「よくお聞きする」ということを「一番大事な心構え」として下さい。

次に、これから県の各部局に配属になり、組織の中で働くこととなります。

チームで働くこととなりますので、自分のためではなく、「チームのために働く」という意識も大事です。これが二番目の心構えです。

さて、今、県にとって大きな課題は、「人口減少を如何に食い止めるか」ということです。

県は一昨年10月に、そのための「総合戦略」を作りました。

島根の人口減少の大きな原因は、日本の高度成長期に産業が発展する東京や大阪などの大都市に若い人たちが働きに出て行って子どもを産み育てる若い世代が県の中で少なくなったからです。

人口減少が続く島根では、農林水産業の厳しい状況、インフラ整備の遅れ、地域医療の確保、防災対策、離島や中山間地域などでの生活機能の確保など様々な課題が山積しています。

このように県の課題は沢山ありますが、平成27年の島根の合計特殊出生率は1.78で、沖縄県に次ぎ全国第2位となり、出生数も前年より増加しました。

島根には、豊かな自然の中に古き良き文化・歴史、人と人とのつながりや絆の強さ、そして子育て世代や高齢者が暮らしやすい生活環境などがあります。

こうした島根の豊かさや良さを観光やU I ターンなどに活用していくとともに、島根の子どもや若い人たちによく知ってもらい、後の世代に伝えていくことは、我々の責務であります。

今後も、県民の皆さんと一緒に、「子育てしやすく、活力ある地方の先進県しまね」を目指して県庁をあげて取り組んで行かなければなりません。

皆さんはそうしたチームの一員として、新たに加わったのです。皆さんの大いなる活躍を期待しまして、私からの歓迎の言葉と致します。一緒に頑張りましょう。